



上田 勉 議員

- 1、県立都市公園矢本海浜緑地整備の充実を図れ
- 2、キャッシュレス化に伴う市民の利用拡大施策を問う



▲柳の目赤井南二地区



五ノ井惣一郎 議員

- 1、教育振興について問う
- 2、柳の目地区開発事業を問う

Q 一、県が整備し市が指定管理するパークゴルフ場の施設整備と運用要領およびコース管理について。

二、県の運営する海浜公園の施設の運営と規模拡大について。

三、消費税引き上げとキャッシュレス決済導入に伴う市民の利便性拡大について。

Q 矢本海浜緑地整備の充実を図れ

A 要望等は予算化し早急に対応する

Q 市長 一①コース表示や日よけ対策、利用者から要望が寄せられた箇所などは、補正予算等で早急に対応する。芝生、コース管理を含め施設の適正な管理運営に努める。

②現時点で使用料の減免は行わない。回数券の販売は6月以降開始する。

また、夕方などの短時間利用割引料金を導入する市民センターが主催する大会の減免については今後検討する。

二、遊具広場、芝生等全体として、震災前より縮小されている。

週1回の休園、バーベキュー施設の不具合等公園施設全体の拡大・管理内容等改善すべき事項が



Q 柳の目地区開発事業を問う

A 関係機関と協議、実現に努力する

Q 石巻地方拠点地域基本計画に位置付けられた地区が、石巻市境の赤井南二地区面積17.3haの市街化区域への編入を保留する地区がある。柳の目地区の仙石線の南側は本市最後の災害公営住宅の建設が終わり西側は太陽光発電が建設された。石巻西高向かいの赤井南二地区は、震

災後、大手企業から地元地権者に幾度か進出の説明がなされている。市境は道路の拡幅が進み、石巻合同庁舎、石巻港インター、あゆみ野駅があり、赤井東部の土地利用は著しい。今後の赤井南二地区の土地利用を問う。

A 市長 当地区は平成29年2月27日、柳の目地区開発推進委員

会から、農業振興地域設定解除および地区計画に基づく開発推進についての要望書の提出があり、民間事業者から開発したい旨の意向が示され具現化に向けた対応をしている。平成30年3月29日付で宮城県知事の同意を得て石巻地方拠点地域基本計画に位置付けられた。当該民間業者と開発に向



けた協議を実施するとともに、他の民間業者の開発構想も含め相談等対応している。赤井南二地区は事業化に極めて適しており、人口減少対策と地方創生が図られる土地と考え、石巻地方拠点地域基本計画への位置付け、線引き見直しにおける一般保留地区にも位置付けられている。接続する市道整備も進めていることから、今後も事業者や関係機関と協議等を行い実現に向け努力する。



▲整備が急がれるパークゴルフ場